



ゾエティス・ジャパン CSR 活動のご案内

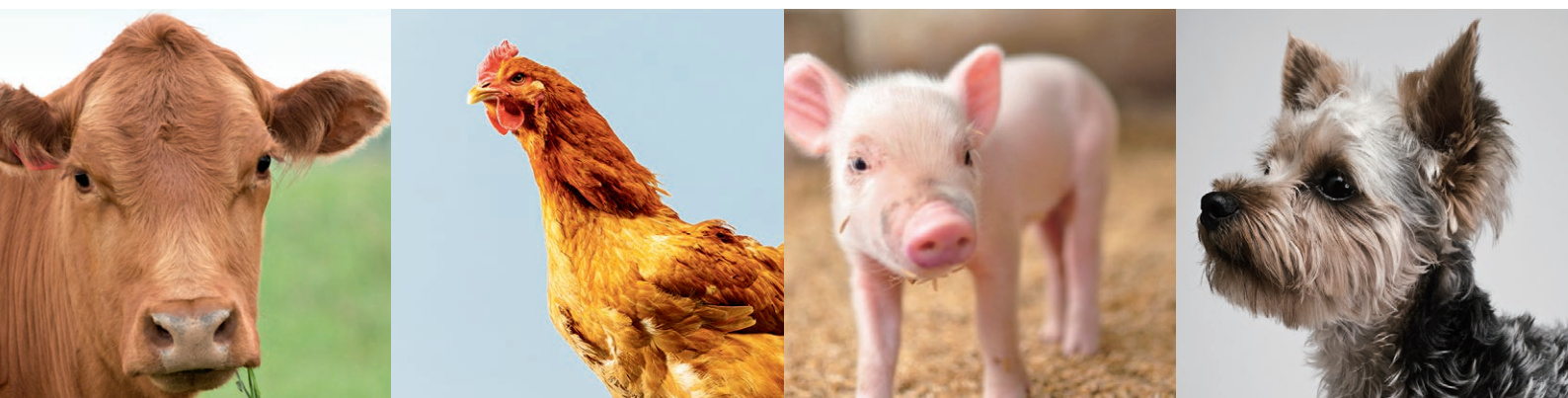


ゾエティス・ジャパン株式会社 CSR活動プロジェクト

ゾエティスは、動物用医薬品・ワクチン及び診断検査を対象とした研究・開発・製造及び販売を中心に事業を行い、加えて遺伝子検査やバイオデバイス及びさまざまなサービスを提供しています。

私たちは、世界的に増大しつつある牛・豚・鶏・魚・卵・乳製品の需要を満たし、増えつつあるペットへのケアを提供するための取り組みを行っています。

CSR: Corporate Social Responsibility (企業の社会的責任)



zoetis®

ゾエティス・ジャパンのCSR

現在日本は、団塊の世代が後期高齢者になり、超高齢化社会へ突入する「2025年問題」を抱えています。超高齢者社会では、病気は増大し人口は減少。それに伴いペットを育てる環境や人も減少していきます。そんな中ゾエティスができることは、「**人間と動物の絆**」(HAB : Human Animal Bond) によって人と動物の暮らしをより良いものにしていくこと。さまざまな問題を抱えている現代だからこそ、動物と共に生きる喜びをゾエティスが先頭に立って皆さまに伝えていきたいと考えています。

HAB (ヒューマンアニマルボンド)

「人間と動物の絆」の事であり、人の生活の中で動物と触れ合う事で得られる効用を活用する考え方

主な活動

1

学校での
HAB 講演



2

セラピードッグを
派遣します



※ セラピードッグ派遣は地域によって困難な場所もあります。

講演内容のご案内

動物の病気と薬について

犬猫の殺処分の現状と 社会に貢献する犬たち

- 犬猫独自の病気や予防法
- 犬猫殺処分の現状説明
- 世の中に貢献する犬たちの話



ヒューマンアニマルボンドと ペット以外の動物

- ペットと暮らす効用等の説明
- セラピードッグと触れ合った人たちの具体例紹介
- 牛や豚の育成や、流通・食育のお話



いのちの花プロジェクト

- 犬猫殺処分ゼロを目指す青森県立三本木農業高校とは
- ドキュメンタリー動画上映
- 活動の解説



福島震災とペットについて

- 震災当時のペットの救護活動
- 被災地のその後について
- 被災地に残された動物たち（犬・猫・牛・豚等）



イベント内容のご案内

セラピードッグと触れ合いませんか？

- セラピードッグを派遣します
- セラピードッグについての講演
- 触れ合い広場で交流
- 心音計で動物の心臓の音を聞いてみませんか？



その他の活動

被災地支援チャリティー講演会

札幌と東京において、獣医師と動物看護師、一般の方々を対象にした、被災地のペット救護活動の講演会を実施しました。



「こども霞が関見学デー」出展

文部科学省のイベントに出展し、犬の触れ合いコーナーを設置しました。



「HAB 講演」「セラピードッグ派遣」のご依頼を承ります

※ セラピードッグ派遣は地域によって困難な場所もあります。

ゾエティス・ジャパン株式会社 (<https://www.zoetis.jp/>) が

2017年12月から開始しましたCSR活動プロジェクトです。

HAB (ヒューマンアニマルボンド) の講演活動を学校で行っております。

講演内容

- ① 動物の病気と薬について。動物病院とは
- ② 犬猫の殺処分の現状と、世の中の動きについて
- ③ 社会に貢献する犬たち
- ④ ヒューマンアニマルボンドとは
- ⑤ 牛や豚等の私たちの命を繋ぐ動物について
- ⑥ 被災地のペット保護活動について
- ⑦ いのちの花プロジェクトとは
- ⑧ セラピードッグ派遣



対象は小学校高学年から大学まで。講演内容と所要時間をご要望で調整可能です。

お問い合わせ、講演のご依頼は弊社担当までお願いします。

ゾエティス・ジャパン株式会社 CSR活動プロジェクト

担当 林

メールアドレス

kenichi.hayashi@zoetis.com

TEL

080-5080-0298

講師謝礼、
交通費等の
費用は一切
発生しません。